

株式会社大醐

SDGsの取組

取組・ 活動内容	<p>株式会社大醐は「日本のモノづくりを未来へ伝える」をビジョンに掲げ、靴下や腹巻などシルク商品を扱う「絹屋」ブランドを中心に、直接人に触れる商品を企画・販売している会社です。</p> <p>【具体的な取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クール&ウォームビズに対応した商品の浸透を目指す。 ・生産工場さんと協力して安定した工場稼働、基盤づくりを目指す。 ・インターン受入れや学生との共同商品開発など産学連携で若い世代と生産現場の接点を作る。 ・アップサイクルを広めるため子ども向け工作教室「トナリの学校」を開催 ・再生紙パッケージやエシカル素材の使用 		
	目指すゴール	取組・活動内容とゴールとの関係	目標
	経済 8、9、12	<p>日本のモノづくりを守る「絹屋」ブランド事業の拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福祉作業所さんへの発注継続 ・生産工場さんへの発注継続 ・生産工場さんの自社ブランド設立サポート 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も発注量の維持を目指します。 ・ブランド設立サポート 1社(2021年)→3社(2025年)
	社会 12	<p>地域との連携強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・名古屋市の「サステナまち計画」参加 ・「トナリの学校」開催 (アップサイクル工作教室) 	<ul style="list-style-type: none"> ・「サステナまち計画」 3年目(2021年)→今後も継続 ・「トナリの学校」 4回/年 開催
環境 13、14	<ul style="list-style-type: none"> ・アップサイクル商品の開発 ・エシカル素材の活用 	<ul style="list-style-type: none"> ・アップサイクル・エシカル素材商品の売上比率アップ 0.1%(2021年)→5%(2025年) 	